

【本件リリース先】  
平成 29 年 3 月 15 日(水)15:00

(資料配付)  
福島県政記者クラブ、  
いわき記者クラブ、いわき記者会



平成 29 年 3 月 15 日  
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
福島研究開発部門 福島研究基盤創生センター

## 平成 28 年度櫛葉遠隔技術開発センター施設利用相談会の開催 (取材案内)

東京電力ホールディングス福島第一原子力発電所の廃止措置を推進するために、廃止措置技術や遠隔操作機器（ロボット等）の開発が必要とされています。このような背景の下、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（理事長 児玉敏雄）櫛葉遠隔技術開発センターは、様々な開発・実証試験を実施可能な施設として、平成 28 年 4 月から本格運用を開始しました。

長期に渡る廃止措置においては、幅広い専門分野の研究者や技術者の知を結集することはもとより、地元企業の御協力も不可欠です。そこで、「櫛葉遠隔技術開発センター施設利用相談会」を開催し、外部施設利用者からの利用事例の紹介や当該施設の御説明をさせていただくと共に、参加者の皆様から御要望・御提案をいただき、今後の施設利用の拡大を推進していきます。

つきましては、施設利用相談会について、下記のとおり取材の御案内をさせていただきます。

### 記

1. 名称：平成 28 年度櫛葉遠隔技術開発センター施設利用相談会
2. 日時：平成 29 年 3 月 21 日（火）13:00～16:20
3. 場所：櫛葉遠隔技術開発センター 試験棟  
(福島県双葉郡櫛葉町山田岡仲丸 1-22)
4. 実施概要：施設利用事例紹介、施設見学（モーションキャプチャ、ロボット試験用水槽等）、展示物（ロボットシミュレーター、災害対応用ロボット）
5. 参加者数：約 50 名
6. 取材申込：取材を希望される方は、3 月 17 日（金）16 時まで FAX 等で御一報いただくと幸いです。

<本件に関するお問合せ先>

#### 【施設利用相談会の内容について】

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 福島研究開発部門 福島研究基盤創生センター  
櫛葉遠隔技術開発センター モックアップ試験施設部

川妻、平野 TEL：0240-26-1040（代表） FAX：0240-26-1042

#### 【取材等について】

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 福島研究開発部門

福島事業管理部 眞鍋 TEL：024-524-1060 FAX: 024-524-1069

(別紙)

平成 29 年 月 日

「櫛葉遠隔技術開発センター施設利用相談会」

<取材申込書>

送付先：

日本原子力研究開発機構 福島研究開発部門 福島事業管理部 行

(FAX 024-524-1069)

御社名

\_\_\_\_\_ )  
(連絡先電話番号

取材者氏名

所属	氏名

※ 取材を希望される方は、3月17日(金)16時までにFAX等で御一報いただくと幸いです。